

KENWOOD KFC-XS160 取付説明書

セパレートカスタムフィットスピーカー
KFC-XS160
取付説明書

株式会社 ケンウッド Kenwood Corporation
BS54-1269-0000 KW

- ### はじめに
- お買い上げいただきありがとうございます。取り付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みの上、正しく取り付けを行なってください。
- この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。お車の取扱説明書と一緒にしておかれるとよいでしょう。
 - 適合車種は、化粧箱の底面を参照してください。
 - 取り付け作業の説明でわかりにくいところがありましたら、購入店または当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
 - 当社カスタマーサポートセンターへのお問い合わせ先は、この説明書の「保証とアフターサービス」の下に記載してありますので参照ください。
- ご注意
1. 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車両側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。
 2. 車種グレードによっては純正取付キットが必要となります。詳しくは販売店にご相談ください。
 3. 取り付け作業の間にスピーカーを裏向きに伏せて置くことでスピーカーが壊れる恐れがあります。ご注意ください。
 4. 車種グレード・年式によっては車両の一部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

必要工具

④ドライバー、⑤ドライバー、クリップドライバー、プライヤー、ニッパー、ビニールテープ、レンチ (TONE社 MODEL 800M など)、カッターナイフ、電動ドリル、ヤスリ

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証		修理を依頼されるときは (持込修理)	
この製品には、保証書は添付していません。保証書: 取扱い上は保証書であるものの取扱いが必要で、取扱い書などを大切に保管してください。			
保証期間 保証期間は、お買い上げの日より1年間で、一部の付属品の欠陥、ならびに、交換品、不適合品による修理など発生した場合、保証期間内でも有料となります。		保証期間が過ぎるときは (持込修理) 保証期間が過ぎても修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。	
補修用性能部品の最低保証期間 当社は、このスピーカーの補修用性能部品を製造打撃、製造を確保しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。		修理に関するご相談ならびにご不明な点は 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドのカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。	

株式会社 ケンウッド
〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3
●商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
ナビダイヤル 0570-010114 (一般電話・公費電話からは、どこからでも市内通話料をお問い合わせが可能です)
携帯電話、PHS、IP 電話からは 045-450-8960 FAX 045-450-2287
〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
住所 月曜から金曜 9:30~18:00
土曜 9:30~12:00、13:00~17:30 (日曜、祝日も弊社社員は休業させていただきます)
●修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店か最寄りのサービスセンター、またはカスタマーサポートセンターにご相談ください。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。http://www.kenwood.co.jp/
●カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録 (My Kenwood) をお願いしています。
弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。http://jp.my-kenwood.com

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について
この取扱説明書では、製品を安全にご使用いただくため、あなただけの人々への危害や財産への損傷を防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人身死または健康を負う可能性が想定される内容が発生します。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをする場合、人身死または健康を負う可能性が想定される内容、および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例
記号は、注意 (警告を含む) を促す内容があることを表し、
記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

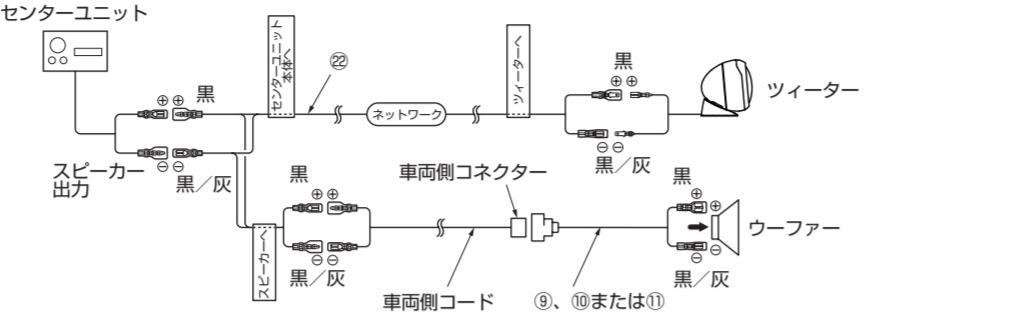
お客様または第三者が、この製品の誤使用、故障、その他の不具合およびこの製品の損傷によって受ける損傷につきましては、法的上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

警告：取り付け・接続作業上の注意

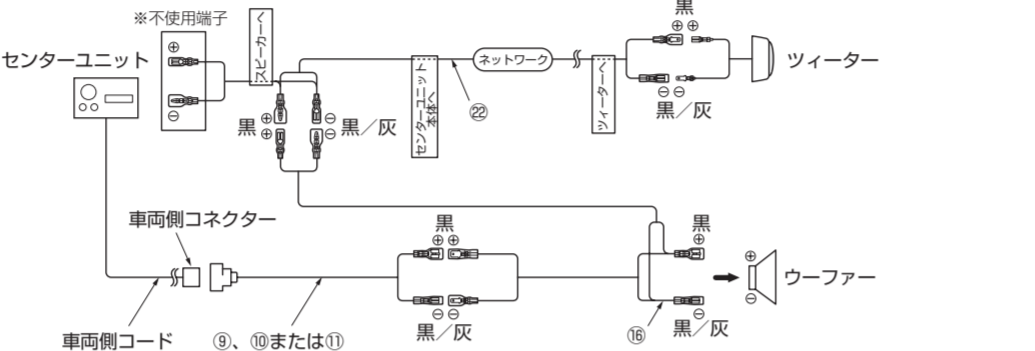
- 取り付け、接続作業は販売店または専門の業者に依頼し、接続作業はこの「安全上のご注意」に従って行う
- 取り付け、接続作業には、専門技術と経験が必要です。接続作業は、安全のために必ずお買い上げの販売店または専門の業者が依頼してください。取り付け、接続作業は、この「安全上のご注意」の指定に従って行ってください。
 - 誤った取り付けを行うと、急ブレーキをかけたときに製品が外れて人にぶつかるなど、重大事故が発生する危険性があります。
 - 誤った接続を行うと、感電、火災の原因となります。この「安全上のご注意」に従って取り付け、接続作業を行う場合、これらによって発生した事故に対して、当社は一切責任を負うことができませんのでご注意ください。
 - **包装用ビニール袋はかたづけず**
製品の包装に使われているビニール袋は、子どもがたづねて遊んだりしないよう、手の届かない所に残ったついでに捨ててください。
 - **作業時は、車両バッテリーの接続を外す**
● 取り付け、接続を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子のコードを外してください。
● バッテリーに接続したまま接続作業を行うと、ショート*が起こり、火災の原因となります。
- 安全な場所に設置する**
- 製品の取り付けは、ドライバーの視界を妨げない場所や、車の運転の邪魔にならない場所、急停車の場合に同乗者に危険を与えない場所、エアバッグの作動安全な場所に取付けない場合、けが、事故の原因となります。
 - 工具は寸法が合ったものを使用する
 - ホルト、ナットで製品を固定するときは、寸法合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。締り過ぎると、製品の損傷や故障の原因となります。
 - 取り付け時に、指や指先を怪傷させないよう、指が握れる位置を確認してください。
 - 取り付けが完了したら、指や指先が固定されたまま動かないように、指を握る位置を確認してください。
 - 取り付けが完了したら、指や指先が固定されたまま動かないように、指を握る位置を確認してください。
 - 取り付けが完了したら、指や指先が固定されたまま動かないように、指を握る位置を確認してください。
- 電源コードの被覆を切った配線はしない**
- 電源コードの被覆を途中で切つて、他の機器の電源を取ることは、絶対におやめください。
- 重要保安部品には接続しない**
- アースコードを、ステアリング部やブレーキラインシステムなどの重要保安部品のホルトやナットに取り付けては、アースを短絡させてください。
 - 重要保安部品のホルトやナットで接続を取り付けて取り外すと、車両の機能が損なわれ交通事故の原因となります。
- 取り付け、接続後車両の点検を行う**
- 製品の取り付け、接続が終了したら、車両のブレーキランプ、アース、ヘッドランプ、ワンドリフトライターの機能が正常に動作することを必ず確認してください。
- 取り付けには専用の付属品を使用する**
- 製品の取り付けには、必ず付属の取付用部品をご使用してください。

セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-XS160 取付説明書

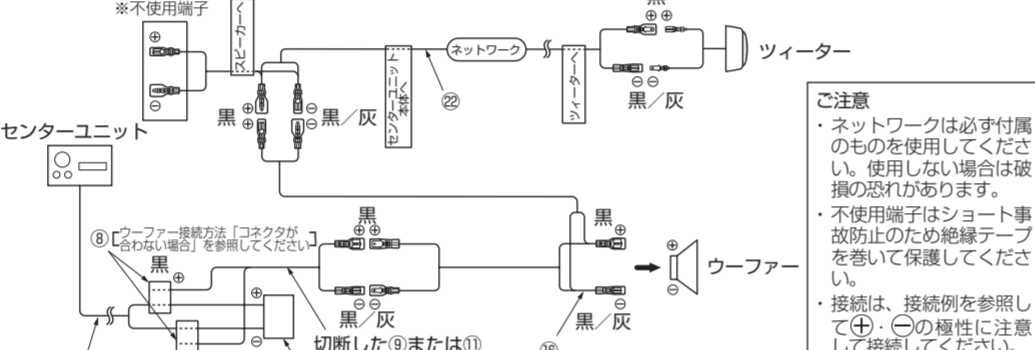
- ### ■ 接続のしかた
- **【接続例1】センターユニットからネットワーク/ツイーターの配線をする (ダッシュボードおよびダッシュボード純正ツイーター取付位置へ取り付けの場合)**
ダッシュボードへの取り付けおよび純正ツイーター取付位置へのツイーター取付方法を参照してください。



- **【接続例2】ウーファー部からネットワーク/ツイーターの配線をする (ドアガーニッシュおよびドアトリム純正ツイーター取付位置へ取り付けの場合)**
ドアミラー部への取り付けおよび純正ツイーター取付位置へのツイーター取付方法を参照してください。



- **【接続例3】ウーファーをエレクトロタップで配線をする (ドアガーニッシュおよびドアトリム純正ツイーター取付位置へ取り付けの場合)**
ドアミラー部への取り付けおよび純正ツイーター取付位置へのツイーター取付方法を参照してください。



ご注意
・ネットワークは必ず付属のものを使用してください。使用しない場合は破壊の恐れがあります。
・不使用端子はショート事故防止のため絶縁テープを巻いて保護してください。
・接続は、接続例を参照して(+)、(-)の極性に注意して接続してください。

安全上のご注意

注意：取り付け・接続作業上の注意

- **接続コードを引っ張らない**
接続コードのコネクタを外すときは、コードを引っ張らずにコネクタをもつて外してください。コネクタにロックがある場合は、ロックを解除してから外してください。
● 車の断線や接触不良により、感電や火災の原因となります。
- **直射日光はさける**
直射日光が当たると、ヒーターの熱風が直接当たる場所への設置は避けてください。
● 製品の悪い影響を与え、火災の原因となります。
- **水をかけたりぬらしたりしない**
雨が吹き込むところや、水がかかるおそれのある場所への設置は避けてください。
● コードの断線や接触不良により、感電や火災の原因となります。

警告：取り扱い上の注意

- **運転中にカーステレオの操作をしない**
カーステレオの操作は、必ず安全な場所に停車させながら行ってください。
● 運転しながら操作を行うと、気を取られて交通事故の原因となります。
- **大音量は禁止**
走行中は、車外の音が聞こえなくなるような大音量にはしないでください。
● 周りの出来事に気づかず、交通事故の原因となります。
- **異常な音を出し続けない**
スピーカーを長時間、音がわたり、垂んだ状態で使用しないでください。
● 突然、火災の原因となります。また聴力に影響を与えることがあります。
- **機器のケースを開けたら改造したりしない**
改造やお客さまによる修理は、火災その他の事故の原因となります。

注意：取り扱い上の注意

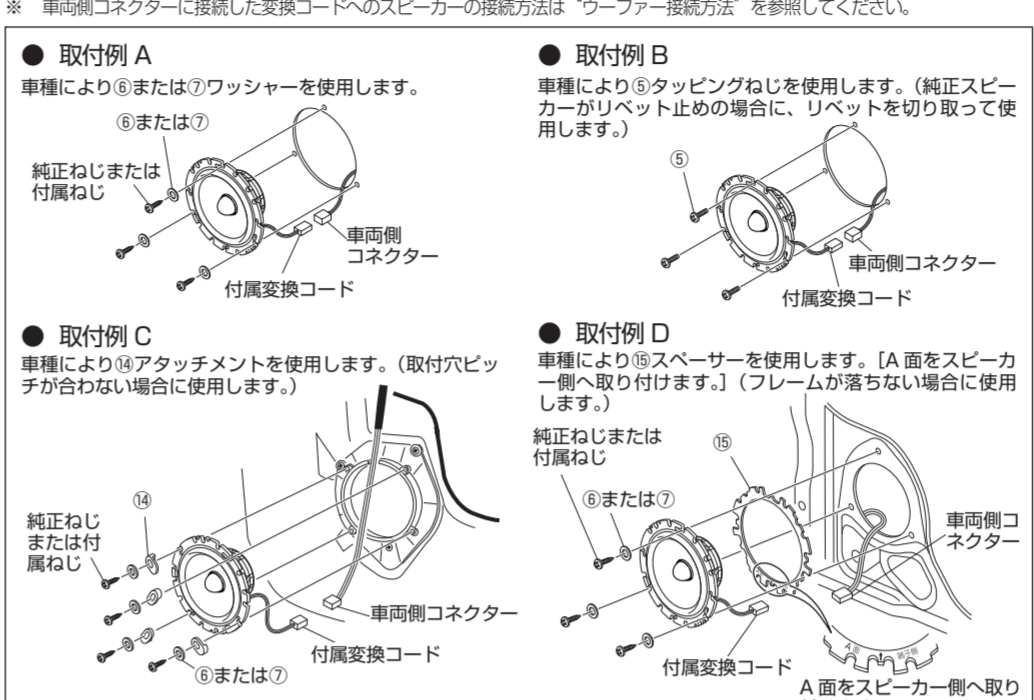
- **車両以外には使わない**
本製品は車両に設置して使うように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。
● 取り付けに不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。
- **上に乗らない、物を載せない**
製品の上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。また、製品の上にも物を載せないでください。
● 取り付けに不備により、取り付けが落ちたり、けがの原因となります。
- **上に飲料水などの入った容器を置かない**
製品の上に、コップに入った飲料水など液体が入った容器を置かないでください。
● 液体がこぼれ製品の中に入ると、感電や火災などの原因となります。

■ ウーファー付属品 ● 本機にはウーファー用に下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

1	① タッピングねじ... 8 (φ 6 × 20 mm)	5	⑤ タッピングねじ... 6 (M6 × 20 mm)	9	⑨ 変換コード... 2 (ホンダ車用)	13	⑬ パッキン (厚)..... 2
2	② タッピングねじ... 8 (φ 5 × 20 mm)	6	⑥ ワッシャー..... 8 (φ 6)	10	⑩ 変換コード... 2 (日産、三菱車用)	14	⑭ アタッチメント..... 8
3	③ タッピングねじ... 8 (φ 4 × 20 mm)	7	⑦ フッシャー..... 8 (φ 4)	11	⑪ 変換コード... 2 (日産車用)	15	⑮ スペーサー..... 2 (ゴム)
4	④ M4 x 12 mm	8	⑧ エレクトロタップ..... 4	12	⑫ パッキン (薄)..... 2	16	⑯ 接続コード..... 2

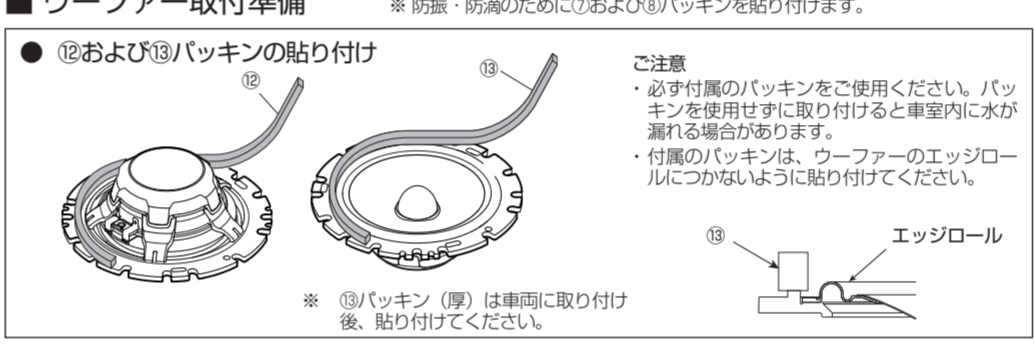
■ ウーファー取付例

※ 車両側コネクタに接続した変換コードへのスピーカーの接続方法は「ウーファー接続方法」を参照してください。



■ ウーファー取付準備

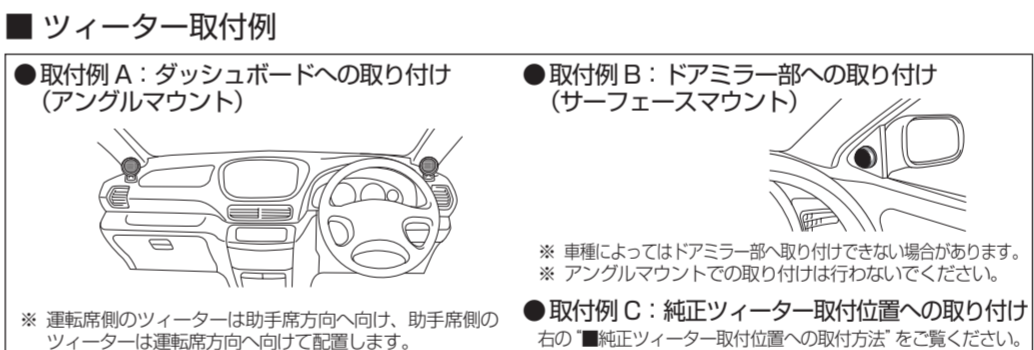
※ 防振・防滴のために⑬および⑭パッキンを貼り付けます。



■ ツイーター付属品 ● 本機にはツイーター用に下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

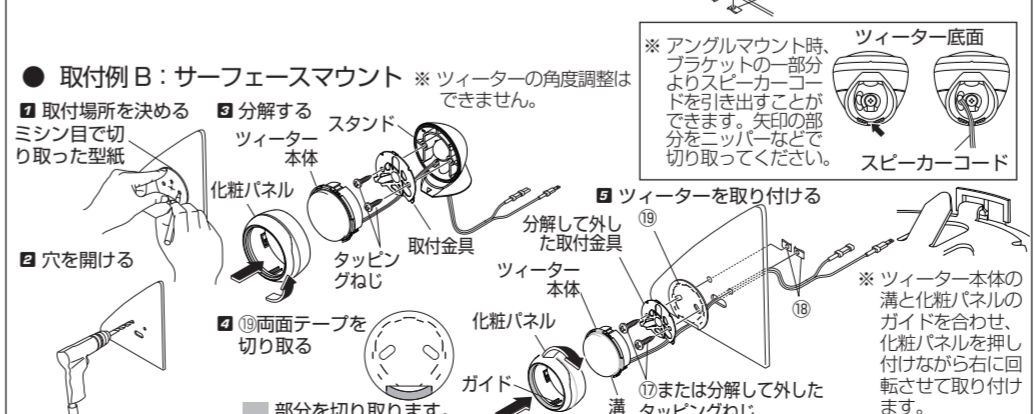
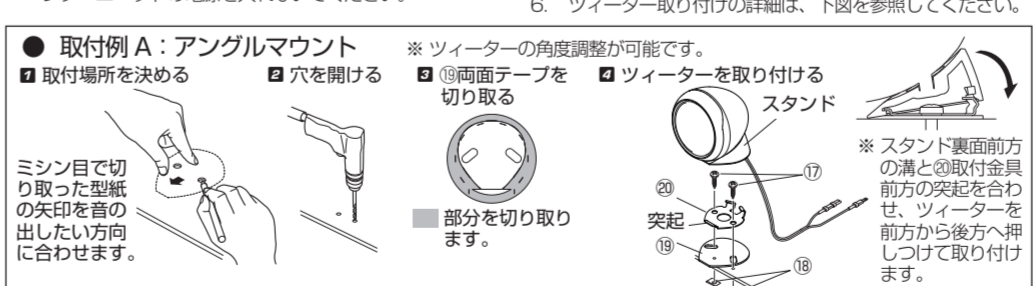
17	⑬ タッピングねじ... 4 (φ 3 × 16 mm)	19	⑲ 両面テープ..... 2	21	⑳ プラケット..... 2	23	㉓ ネットワーク付コード..... 2
18	⑭ スピードナット... 4 (φ 3)	20	㉒ 取付金具..... 2				

■ ツイーター取付例



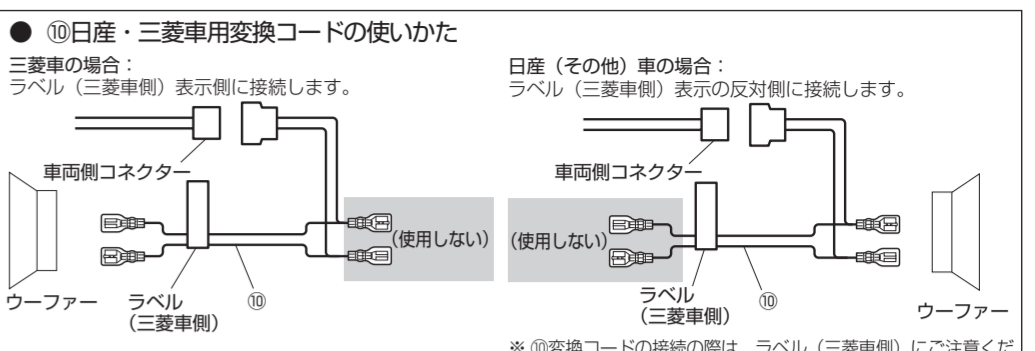
■ ツイーター取付方法

- **作業をする前に**
1. 穴加工前に、化粧箱の型紙 (内フラップにあります) で取り付け場所を確認してください。
2. 雑音防止のため、車両側の塗装系コード、高電圧コード、その他の雑音源から離して配線してください。
3. ショート防止のため、可動部品、シャープエッジ等から離して配線してください。
4. 配線が終了するまで、車を始動しないでください。またセンターユニットの電源を入れないでください。



セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-XS160 取付説明書

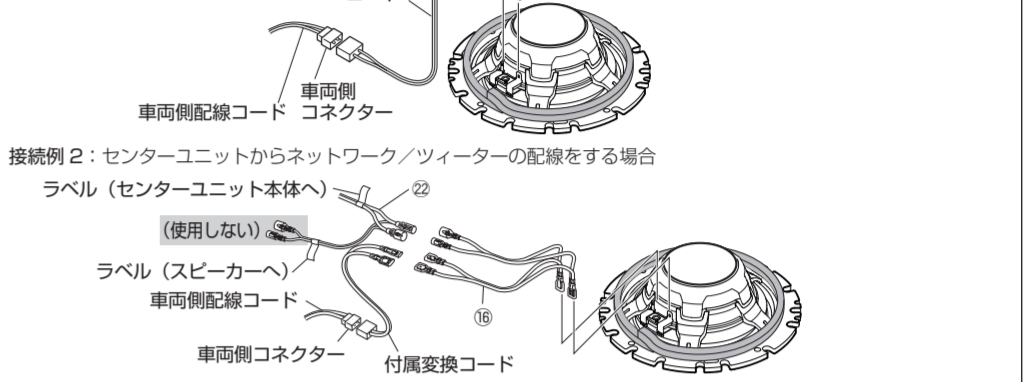
■ ウーファー接続方法



- **⑩日産・三菱車用変換コードの使いかた**
三菱車の場合:
ラベル (三菱車側) 表示側に接続します。
日産 (その他) 車の場合:
ラベル (三菱車側) 表示の反対側に接続します。

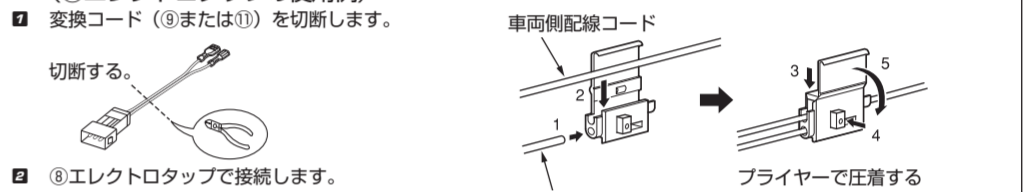
● 付属変換コードの使用例

接続例1: センターユニットからネットワーク/ツイーターの配線をする場合

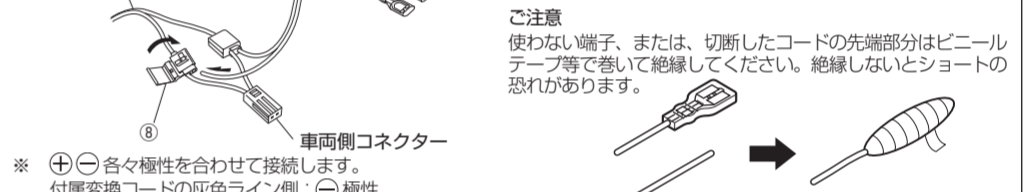


● コネクタが合わない場合 (⑧エレクトロタップの使用例)

1 変換コード (⑨または⑩) を切断します。



- **エレクトロタップの使いかた**
切断する。



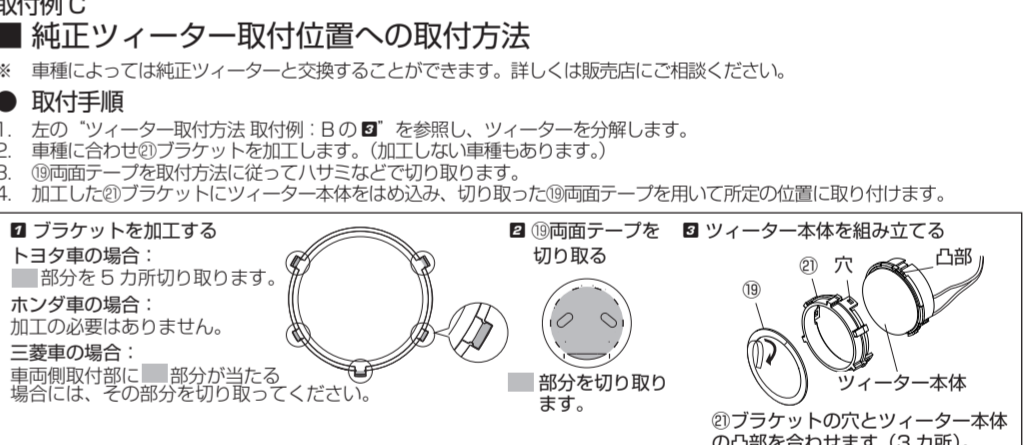
※ ④各々極性を合わせて接続します。
付属変換コードの灰色ライン側: ⊖極性

ご注意

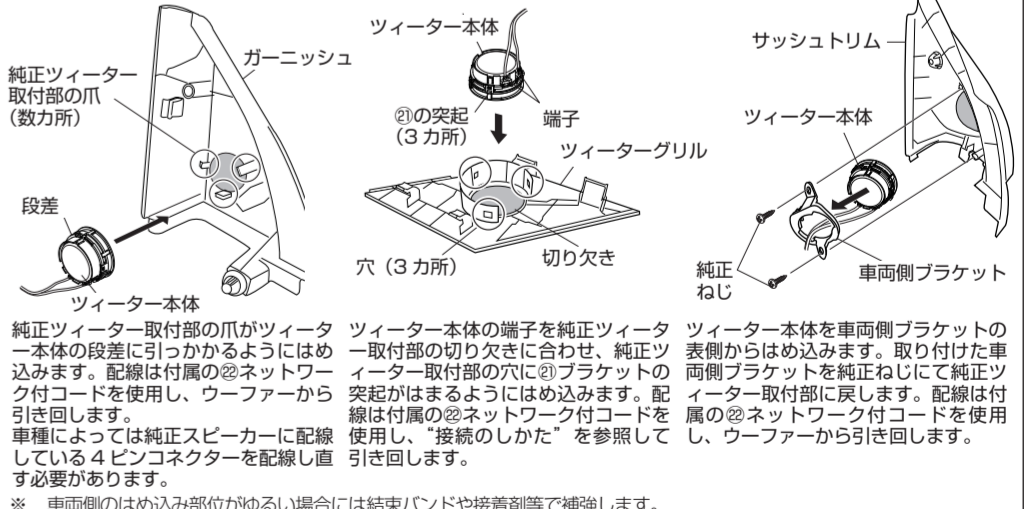
スピーカー、スピーカーコード、ネットワークがガラスなどに接触しないように取り付けてください。

■ 純正ツイーター取付位置への取付方法

※ 車種によっては純正ツイーターと交換することができます。詳しくは販売店にご相談ください。



● トヨタ車への取付例 ● ホンダ車への取付例 ● 三菱車への取付例



■ 角度の調整 (アングルマウントの場合)

